

平成24年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年1月6日

上場取引所 大

上場会社名 夢の街創造委員会株式会社
 コード番号 2484 URL <http://www.yumenomachi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 社長室リーダー
 四半期報告書提出予定日 平成24年1月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 葭田 徹
 (氏名) 藤川 和彦

TEL 06-7663-8834

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年8月期第1四半期の業績(平成23年9月1日～平成23年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年8月期第1四半期	314	8.5	48	0.8	49	1.3	27	7.0
23年8月期第1四半期	290	4.6	47	△39.2	49	△40.1	25	△26.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年8月期第1四半期	526.58	522.28
23年8月期第1四半期	492.02	490.57

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年8月期第1四半期	2,202	2,074	93.5	39,914.03
23年8月期	2,305	2,113	91.0	40,678.29

(参考) 自己資本 24年8月期第1四半期 2,059百万円 23年8月期 2,098百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年8月期	—	0.00	—	1,150.00	1,150.00
24年8月期	—	—	—	—	—
24年8月期(予想)	—	0.00	—	1,000.00	1,000.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2)23年8月期期末配当金の内訳 普通配当920円00銭 記念配当230円00銭

3. 平成24年8月期の業績予想(平成23年9月1日～平成24年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	700	12.1	130	△0.1	131	△0.6	74	1.2	1,434.30
通期	1,450	15.1	300	22.9	301	15.7	170	16.4	3,295.02

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年8月期1Q	55,131 株	23年8月期	55,131 株
24年8月期1Q	3,538 株	23年8月期	3,538 株
24年8月期1Q	51,593 株	23年8月期1Q	51,593 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、経済情勢等様々な不確定要素によりこれらの予測数値と異なる場合があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、欧州の政府債務危機などを背景とした海外景気の下振れ懸念、雇用情勢の低迷や円高の継続などにより本格的な回復基調までは及ばず、個人消費は引き続き厳しい状況で推移しております。

このような環境の中、当社は前事業年度から取り組み始めた3ヵ年中期経営計画に則り、地域、会員、加盟店の観点からオーダー数の拡大に注力するとともに、ネットスーパー店舗の獲得、オーダー数の向上に注力してまいりました。具体的には中部営業所の設立、レストランチェーン「フレンドリー」が加盟するなどオーダー数拡大へ向けた施策を積極的に行いました。これらの施策の実施により、オーダー数、加盟店数、会員数が増加しております。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は314,697千円(前年同期比8.5%増)、経常利益は49,745千円(前年同期比1.3%増)、四半期純利益は27,168千円(前年同期比7.0%増)となりました。

区分	前第1四半期会計期間 (自 平成22年9月1日 至 平成22年11月30日)		当第1四半期会計期間 (自 平成23年9月1日 至 平成23年11月30日)		増減		前事業年度 (自 平成22年9月1日 至 平成23年8月31日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	増減率(%)	金額(千円)	構成比(%)
出前館事業								
基本運営費	61,973	21.4	66,066	21.0	4,093	6.6	253,649	20.1
オーダー手数料	180,428	62.2	193,559	61.5	13,130	7.3	786,344	62.4
広告収入	17,716	6.1	19,398	6.2	1,681	9.5	75,915	6.0
その他	27,826	9.6	35,654	11.3	7,828	28.1	136,687	10.9
小計	287,945	99.3	314,679	99.9	26,734	9.3	1,252,597	99.5
関連事業	2,061	0.7	18	0.1	△2,043	△99.1	6,878	0.5
合計	290,006	100.0	314,697	100.0	24,690	8.5	1,259,476	100.0

基盤となる出前館事業におきましては、当第1四半期会計期間末における会員数は約430万人、加盟店舗数は10,841店舗を突破いたしました。オーダー数に関しましては約171万件と前年同期に比べ増加しております。

〈出前館事業〉

出前館事業の売上内訳は、基本運営費66,066千円(前年同期比6.6%増)、オーダー手数料193,559千円(前年同期比7.3%増)、広告収入19,398千円(前年同期比9.5%増)、その他35,654千円(前年同期比28.1%増)となりました。なお、上述のネットスーパー関連の売上は「その他」に含めております。

〈関連事業〉

関連事業のうち、駆けつけ館事業につきましては、平成23年8月をもって、サービスを終了しております。なお、既存の加盟店につきましては出前館に掲載を移行しサービスを継続して提供しております。

以上の結果、関連事業の売上高は18千円(前年同期比99.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債、純資産の状況

当第1四半期会計期間末における流動資産は前事業年度末比で139,007千円減少し、892,900千円となりました。減少の主要因は、配当金などの支払のため、現金及び預金が108,635千円減少したことによるものであります。

固定資産は前事業年度末比で36,221千円増加し、1,309,508千円となりました。増加の主要因は、出前館システムなどへの積極的な投資のため、ソフトウェアなどの無形固定資産が44,899千円増加したことによるものであります。

以上により総資産残高は、前事業年度末比で102,785千円減少し、2,202,408千円となりました。

負債残高は前事業年度末比で63,789千円減少し、127,432千円となりました。減少の主要因は、法人税等の支払いなどのため、未払法人税等が51,428千円減少したことによるものであります。

純資産残高は前事業年度末比で38,996千円減少し、2,074,975千円となりました。減少の要因は、四半期純利益を計上するものの、配当金の支払いのため、繰越利益剰余金が32,163千円減少したことなどによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当期の業績予想につきましては、当第1四半期会計期間における業績が概ね計画通り推移していることなどから、予想の見直しは行っておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

当第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正により、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年8月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	792,090	683,454
売掛金	148,110	133,517
前払費用	4,713	8,813
未収収益	13,688	62
未収入金	65,223	62,282
繰延税金資産	19,597	14,114
その他	1,241	769
貸倒引当金	△12,758	△10,113
流動資産合計	1,031,907	892,900
固定資産		
有形固定資産		
建物	10,009	10,009
減価償却累計額	△4,090	△4,307
建物(純額)	5,918	5,701
工具、器具及び備品	108,187	109,114
減価償却累計額	△94,175	△96,095
工具、器具及び備品(純額)	14,012	13,018
土地	139	139
有形固定資産合計	20,070	18,859
無形固定資産		
ソフトウェア	340,820	329,003
ソフトウェア仮勘定	162,920	219,636
無形固定資産合計	503,741	548,640
投資その他の資産		
投資有価証券	671,650	659,409
破産更生債権等	497	531
長期前払費用	347	266
差入保証金	19,450	19,291
繰延税金資産	57,199	62,213
その他	828	828
貸倒引当金	△497	△531
投資その他の資産合計	749,474	742,008
固定資産合計	1,273,286	1,309,508
資産合計	2,305,194	2,202,408

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年8月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年11月30日)
負債の部		
流動負債		
未払金	112,497	93,810
未払費用	2,104	2,244
未払法人税等	67,053	15,625
未払消費税等	5,530	6,818
前受金	291	270
預り金	3,676	3,652
前受収益	—	2,061
賞与引当金	—	2,728
その他	66	221
流動負債合計	191,222	127,432
負債合計	191,222	127,432
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,107,350	1,107,350
資本剰余金	658,450	658,450
利益剰余金	654,209	622,046
自己株式	△240,358	△240,358
株主資本合計	2,179,652	2,147,488
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△80,937	△88,203
評価・換算差額等合計	△80,937	△88,203
新株予約権	15,257	15,690
純資産合計	2,113,971	2,074,975
負債純資産合計	2,305,194	2,202,408

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年9月1日 至平成22年11月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)
売上高	290,006	314,697
売上原価	78,153	80,960
売上総利益	211,852	233,737
販売費及び一般管理費	163,874	185,359
営業利益	47,978	48,377
営業外収益		
受取利息	444	921
雑収入	691	447
営業外収益合計	1,135	1,368
経常利益	49,114	49,745
特別利益		
新株予約権戻入益	—	241
特別利益合計	—	241
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,710	—
特別損失合計	1,710	—
税引前四半期純利益	47,404	49,987
法人税、住民税及び事業税	18,113	17,375
法人税等調整額	3,906	5,443
法人税等合計	22,019	22,819
四半期純利益	25,384	27,168

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。